

## 令和5年度 第3回 学長選考・監察会議議事要録

日 時：令和5年7月27日（木）13：29～14：33  
場 所：オンライン会議（Teams）  
出 席 者：種田委員（議長）、生田委員、尾崎委員、小野寺委員、佐々木委員、  
沼田委員、原口委員（人文社会科学部長）、野崎委員（教育学部長）、  
岡田委員（理学部長）、宮口委員（農学部長）  
欠 席 者：乾委員（工学部長）、西川委員（全学教育機構長）  
監事監査規則第9条第2項による出席者：人見監事

### 議 題 審議事項

- 1 学長の業績評価について
- 2 茨城大学学長選考等要綱の一部改正について
- 3 学長候補者となるべき者の推薦公示について
- 4 学長候補適任者意向聴取の公示について
- 5 学長候補適任者意向聴取委員会委員の推薦及び選出について

### 議 事 概 要

#### I 議事要録の確認

議長から、令和5年度第2回の学長選考・監察会議議事要録について、事前に各委員に確認いただき、大学ホームページに公表済みである旨の報告があった。

#### II 審議事項

##### 1 学長の業績評価について

議長から、令和5年度における学長の業績評価を行うため、本日、学長によるプレゼンテーション及び意見交換を行いたい旨発言があった。

次いで、事務局から資料1-1に基づき、プレゼンテーションの進め方と今後の評価書作成に係るスケジュールについて説明があり、各委員において、令和5年8月7日（月）までに評価書を作成の上、総務部総務課に提出することが確認された。

その後、学長によるプレゼンテーション及び質疑応答等が行われた。

##### 【主な質疑応答】○委員 ●学長

○ 学長が所信表明で示された「Teaching」から「Learning」への教育の転換について、アントレプレナーシップ教育や地域未来共創学環の設置と成果として形になってきており、そういった点を高く評価したい。

一方で、附属小学校におけるいじめの問題について、大学全体のガバナンスに課題があると考えており、今、様々な対応をされているところだと思うが、第三者調査委員会の設置など対応が遅いと感じている。調査は関係者の記憶に頼る部分もあり、スピード感をもってできるだけ早く対応されるべきである。

● 様々準備をしているところであり、ご指摘の点を十分に踏まえて対応していく。

- 地域未来共創学環において学ぶビジネスやデータサイエンスは、その他の学部の学生にとっても基盤的な教育として重要だと思うが、こういった部分は「プラス I プログラム」でカバーされているという理解でよいか。
- そのとおりである。専門分野の教育だけでなく、社会から必要とされている様々な分野について、所属を超えて横断的に学べる仕組みであり、これまでの本学での議論の成果として提供していくものである。
  
- 大学院博士後期課程の定員充足は大きな課題であり、対象学生への奨学金の拡充を行ったことは効果的であったと考えるが、今後の継続的な実施についてはどういった考えを持っているか。
- 今後も継続的に実施すべきと考えている。大学の財政状況は厳しく、見通しは不透明な部分もあるが、なるべく削減の対象とはしないよう努めたい。
  
- ダイバーシティについて、女性教員比率 20%への引き上げの目標は一般的にそれほど高いとは言えないと考えるが、達成に向けて今後の見通しをどう考えているか。若手、外国人等の目標も含めて、早期の達成を期待したい。
- 20%という数字はそれほど高いとは思えないかもしれないが、本学のこれまでの歴史から見れば非常に挑戦的な数字である。歴史的な場面に関与できるよう、引き続き努力していきたい。
  
- 共同研究について、目標を超えて実績をあげている一方で、科学研究費助成事業については、件数、金額ともに目標を下回っており、昨年度においてもまったく同じ状況にあったと記憶している。原因究明や説明会等の対策はどういったことを行っているか。
- 説明会は毎年実施している。また、URA が教員の様々なデータを分析しており、誰が採択に近いかといった振るい分けができています。今後は、どういったところに注力していくかといった戦略を URA とともに考えていく。  
一方で、本学だけでなく日本全体に言える課題として、教員の研究時間をどう確保していくかという問題があり、教員の研究意欲の部分を含めて取り組んでいく。
  
- 2 茨城大学学長選考等要綱の一部改正について  
議長から、茨城大学学長選考等要綱の一部改正について、資料 2 に基づき審議願いたい旨提案があった。  
次いで、事務局から資料の説明があり、審議の結果、提案のとおり承認された。
  
- 3 学長候補者となるべき者の推薦公示について  
議長から、学長候補者となるべき者の推薦公示について、資料 3 に基づき審議願いたい旨提案があった。  
次いで、事務局から推薦に係るスケジュール、手続き、推薦様式等の説明があり、審議の結果、提案のとおり承認された。
  
- 4 学長候補適任者意向聴取の公示について  
議長から、学長候補適任者意向聴取の公示について、資料 4 に基づき審議願いたい旨提案があった。  
次いで、事務局から意向聴取方法のオンライン化に伴う変更点を含め、公示内容について説明があり、審議の結果、提案のとおり承認された。

5 学長候補適任者意向聴取委員会委員の推薦及び選出について

議長から、学長候補適任者意向聴取委員会委員の推薦及び選出について、資料5に基づき審議願いたい旨提案があり、併せて、茨城大学学長選考における意向聴取実施要領の第2条第1項第1号に掲げる委員の選出については、学長選考・監察会議の学内委員6名を選出することについて提案があった。

次いで、事務局から資料の説明があり、審議の結果、提案のとおり承認された。

6 その他

次の開催は令和5年10月16日（月）を予定。